

令和7年度 第4回理事会議事録

日時	令和7年12月12日(金)午後2時00分～午後5時30分
場所	沖縄県土地家屋調査士会会議室
出席者	■金城行男 ■近藤哲司 ■福原義隆 ■半嶺当徹 ■比嘉常博 ■細野陽一 ■諸喜田秀和 ■澤岷公亮 ■島袋裕二 ■佐久田俊充 ■吉田美苗 ■野國昌淳 ■友利鉄也 ■高橋 潤
協議事項	1. 各部の事業執行の報告 2. 九州ブロック協議会担当者会同の報告 3. 創立60周年記念事業を終えて 4. その他

議事録作成者：友利鉄也

議事録署名人：島袋裕二理事、知念正樹事務局長

金城行男会長

挨拶を行い、本日の協議事項のスケジュールを説明する。

【協議事項】

各部の事業執行及び九州ブロック協議会担当者会同の報告

総務部報告 半嶺当徹総務部長

- ・令和7年11月30日(日)「よろず相談会」に相談員として参加した。
- ・令和7年11月25日(水) 新入会員2名と面談した。

金城会長：総務部は、会員への連絡及び指導に関する事項の法改正とか連合会の通知は事務局から送信しているのは記載して構わない、基本的に総務部が管轄して理事達と会員に送信するかしないのかを検討して会員に通知して下さい。

島袋理事：新人2人の所属支部はどこですか？

半嶺総務部長：佐渡山貴史さんは中部支部、宮城翔一さんは南部支部です。令和7年9月9日(火)には、川崎崇さんと面談しました。所属支部是那覇支部です。

財務部報告 福原義隆財務部長

- ・令和7年4月～11月の支払予定表を確認して予算執行の承認を行った。
- ・九州ブロック協議会への対応をし、議事録はホームページに掲載した。
- ・10月31日全国ネットワークに負担金を支払った。
- ・11月7日中間監査を受けた。

金城行男会長：ネットワークシステムの支払いは満額ではなくて半額ですか？

福原義隆財務部長：526,476円です。

金城行男会長：総額いくらですか？

福原義隆財務部長：980,000円ぐらいです

金城行男会長：令和9年で支払いは終わりですか？

半嶺当徹総務部長：令和8年で終わって令和9年の1月から運用開始です。

金城行男会長：会費未納の会員に対しての対応は？

福原義隆財務部長：手法は連絡して行います。

業務部報告 比嘉常博業務部長

- ・令和7年10月21日那覇地方法務局名護支局の審査の判断基準について北部支部の複数の会員から問題があるとの意見があることを牧野総括表専に報告し、後日、具体的内容を文書にして下田首席も同席する事を確認した。これについては具体的内容がまだ上ってきていない。
- ・第1回業務研修会は令和7年12月8日(月)八汐荘にて実施した。
- ・第2回業務研修会は令和8年3月13日(金)に八汐荘にて開催する。
研修会のテーマ及び講師は次の通り予定
研修1は仮の名称で「筆界未定地解消に関する業務事案から学ぶ」ということで講師は宮城朝光会員でお願いしている。
研修2も仮の名称で「調査士業務でのAI活用の実践」ということで講師は兵庫会の中山敬一を招いて2時30分を予定している。
- ・九州ブロック協議会への対応は令和7年10月25日、26日に参加した。
- ・その他、業務研修会に関する講師と講義の内容について打ち合わせを行った。

金城行男会長：令和8年3月13日の研修会の研修2を「調査士業務でのAI活用の実践」について会員だけでなく、補助者も参加可にしたらどうですか？

福原義隆副会長：前回会場に会員は何名こられましたか？

知念正樹事務局長：70名ぐらいです。

金城行男会長：各事務所、補助者一人参加は可ですか？

金城行男会長：ウェブ研修会がメインになっているが、研修を受けたと確認していますか？

細野陽一研修部長：事務局で顔を確認しています。カメラに映らなければCPDポイントは付与されません。

金城行男会長：本来は会則として研修を受ける場合はできれば来て受けるというイメージがあるなかでウェブ研修を受ける人達はここまで来ないで受けているのだから各自レポートを提出させたらどうか？

福原義隆副会長：他会ではどうですか、そうゆうふうに行っているところはありますか？

細野陽一研修部長：九Bの部会では、他会は沖縄会よりも緩く行っています。

金城行男会長：そうゆうのが主流となってきたら会場に来る人が減ってくるので沖縄会でウェブで受けている人は100字以内のレポートを課すことを考えてみては？

金城行男会長：ウェブの人達は特別研修のレポート提出の発想で、研修受けてのレポート提出を100字以内でそんなに負担をかけさせず、ちゃんと聞いて答えられる範囲で書かせる。

細野陽一研修部長：事務局の負担が軽減するという理由で受け入れてもらう。

金城行男会長：ウェブで受けるんだったら確約取った方がいい。ウェブでレポート提出が義務化されるんだったら、次から途中退席は特別研修と一緒に単位はないとしたほうがいいですね。

研修部報告 細野陽一研修部長

- ・第2回業務研修会の講師を中山敬一氏に打診し内諾を得た。
福原義隆副会長：想定している内容としてはどういったA Iの研修内容ですか？
細野陽一研修部長：今すぐにでも使え、業務の効率化が図れる使い方を一緒に学ぶ内容です。
近藤哲司副会長：中山さんの講師料は？
福原義隆副会長：ホテル1泊分及び往復のチケット代、講師代、沖縄会の規定にのっとり支払います。
細野陽一研修部長：年次研修会は本年が最終の年になります。未受講者に対して開催通知発送します。
金城行男会長：開催通知に対する返信の期日を決めて、返信がない未受講者は本会に呼び出しを行います。
福原義隆副会長：呼び出しに応じない場合は？
金城行男会長：訪問を行います。
金城行男会長：要望として、次年度の業務研修会は報酬額に対する研修を行ってほしいです。

広報部報告 諸喜田秀和広報部長

- ・無料相談会のポスター等を各支部へ支給した。
- ・第65号会報「おきなわ」の原稿を国際印刷へ送信した。
- ・九州ブロック協議会への対応は、令和7年10月25日、26日担当者会同に出席し協議した。
- ・令和7年11月4日座長として議事録を作成し九州ブロック協議会事務局に提出した。
- ・創立60周年事業への対応は記念講演会のポスター(4部)、パンフレットを事務局で作成した。
- ・令和7年11月14日琉球新報、沖縄タイムスに紙面広告を掲載した。
- ・60周年記念講演会・式典・祝賀会についての寄稿を連合会へ送信する予定。
- ・令和7年9月3日第2回広報部会を開催した。
- ・令和7年9月4日、18日全国広報担当者向けセミナーにウェブにて出席した。
- ・令和7年10月19日広報部のメンバー3人で土地家屋調査士試験会場にて連合会からのアンケートを配布した。
近藤哲司副会長：受験者数は沖縄会場で50名ぐらいですか？
諸喜田秀和広報部長：100名以上いたと思います。
近藤哲司副会長：60周年記念講演会のポスターは残っているますか？
諸喜田秀和広報部長：事務局にあります。

社会事業部報告 澤岬公亮社会事業部長

- ・おきなわ境界問題相談センターの支援として令和7年8月15日第1回センター構成員の研修会に出席した。
- ・沖縄土業ネットワーク協議会への対応として令和7年11月30日前半の部「よろず相談会」に参加した。前半の部では相談件数は3件。
- ・九州ブロック協議会への対応は他の部会と同様に参加した。
- ・今回の出前授業の件で前回の理事会で中止が決定したのでその旨を美来工科高校には連絡した。
金城行男会長：美来工科高校の出前授業は、次はどうしますか？
福原義隆副会長：来年話がありましたら11月以降は対応が可能です。

おきなわ境界問題相談センター 近藤哲司副会長

- ・事前相談(令和7年10月31日時点)
電話 4件 (内センター業務外：3件)
来訪者 23件 (内センター業務外：21件)
電話1件、来訪者2件がセンターに関する相談で法律相談、調停に以降する案件はなかった。
- ・センター業務に関する構成員の研修は令和7年8月15日石井先生と中村先生に運営委員、相談委員、調停委員を対象に研修を行った。
- ・弁護士会及び関係団体との連携と協力については、令和7年11月30日に行われた「くらしと事業のよろず相談会」で対応した。
- ・令和7年10月25日、26日担当者会同で社会事業部会に参加した。
半嶺当徹総務部長：来訪者は週に1回の相談ですか？
近藤哲司副会長：月に2回あって第2水曜日と第4水曜日で電話で予約をしてもらった人を運営委員と相談委員の人達を中心に対応を行っています。
半嶺当徹総務部長：月に何件ぐらいですか？
近藤哲司副会長：1回の相談2件ありました。
半嶺当徹総務部長：皆さんは何を見て電話してきますか？
近藤哲司副会長：新聞広告や無料相談会のパンフレットを見てかけてきます。

創立60周年記念事業を終えて

金城行男会長：周年事業の予算書の報告をお願いします。

福原義隆副会長：収入の周年事業費は積立金から移行したものです。九B助成金は九州ブロックからの30万。法務局会費は法務局が無料で参加するわけにはいかないのが当日お支払い頂いた分です。ご祝儀は当日祝儀として頂いたものです。新聞広告料は103名の方から申し込みを頂いてそれぞれ22,000円頂いているので収入は合計7,177,609円というところです。

福原義隆副会長：ご祝儀の中身の内容は事務局からお願いします。

田本乃奈事務局：連合会から2万円、九州各県から2万円頂いて、その内1万円は祝賀会会費に回っていて残りの1万円は祝儀となります。あと、久高先生から1万円頂いています。

福原義隆副会長：沖縄以外の6県と連合会の2万円と久高先生からの1万円で合計9万円です。

福原義隆副会長：支出の部ノホテルに121,000円、講師(安里先生と藤田先生)の旅費、ポスター・チラシ代トータルで304,540円、それとノホテルの会場料・祝賀会費用1,300,915円、その他、表彰状額縁代、集合写真代、記念品代、来賓記念品代、余興の幕開け謝礼金、これは花城先生達にやって頂いたグループへの謝礼金です。また、祝賀会余興の子供達の飲み物が無かったので提供しています。小冊子、新聞広告費、二次会バス代、振込手数料、周年事業実行委員会の日当、新聞広告費が収入では103名となっていますが新聞広告ではちょうど100名になっています、103名分の広告は載っていますが紙面を使う費用が2,200,000円と言うこととなります。合計して残金のところで2,315,790円は次年度に繰り越しとなります。

金城行男会長：2,315,790円で60周年の冊子は作れますか？

福原義隆副会長：50周年の時の費用が130万円ぐらいでした。

福原義隆副会長：特別会計は令和9年度の総会の時にいったん閉鎖しなければならないので、その時に残っているお金をどう会計処理するのか税理士の先生と相談しながら処理を決めたいと思います。

金城行男会長：200万円の会計処理をしてしまったら200万円は最終的には70周年祭に積み立てていくのですか？

福原義隆副会長：そうです。

金城行男会長：70周年を行うという事ですか？

金城行男会長：積立を始めたなら70周年は行うという事になりますよ。

福原義隆副会長：やるかやらないかは決めてもらわないといけません。

近藤哲司副会長：10年後だから積立だけはしておいて、次の担当の時にやるかやらないかは決めたらいいと思います。

金城行男会長：そうしたら、相当の金額をためないといけなる。

近藤哲司副会長：特別会計をもうける事になる。

福原義隆副会長：会長の言うとおりの70周年は行うか行わないかを検討していかないと、いけないと思います、それが決まった段階で会計処理、特別会計も含めてどうゆうふうにするのかを決めていかないといけないです。

金城行男会長：70周年をするかどうかは総会に囚った方がいい。

島袋裕二理事：事業として必ず式典とか冊子とか毎回するのでなく寄付する事はできませんか？

金城行男会長：会として貧困家庭に集めたお金を寄付するとかもあると思いますよ。

福原義隆副会長：余った会計でですか？

島袋裕二理事：周年事業として。

福原義隆副会長：催し物をやるのではなくて積立金を10年に1回寄付するという事ですか？

島袋裕二理事：そうです。

近藤哲司副会長：記念品をもらっていない方は何名かいるの？

田本乃奈事務局：80名近くいます。

近藤哲司副会長：支部単位で送ったらどうでしょう？

田本乃奈事務局：離島は郵送しかありません。

金城行男会長：周年事業の内容ですが記念講演を安里先生と藤田先生に来てもらって式典と祝賀会でかなりの高評価を得て参加報奨の反響頂いて周年祭は終了しました。

金城行男会長：周年祭は本当に皆さんお疲れ様でした。

その他

次年度の事業について

金城行男会長：行事ごとでお話すると4月に九州の会長会議が熊本であります。5月中頃に沖縄会の総会があります。6月の第1週に九州ブロックの総会があります。7月に九州ブロック協議会担当者会同になります。

近藤哲司副会長：九Bの総会は沖縄でですか？

金城行男会長：沖縄で場所はノボテルです。

細野陽一研修部長：参加者は何名ですか？

金城行男会長：50人ぐらいです。

金城行男会長：いままで総会は1泊2日でしたが、沖縄会も総会は1日で終えて翌日に解散という形になります。

知念正樹事務局長：令和8年度の九州ブロック協議会の担当者会の予定は令和8年の総会は6月6日土曜日にノボテル沖縄那覇で行います。

金城行男会長：会場の人数はどれぐらい押さえていますか、50名ぐらいですか？

知念正樹事務局長：そうです。

金城行男会長：総務部で考えなければいけないのが懇親会での余興と二次会会場です。

福原義隆副会長：懇親会は何時間ですか？

金城行男会長：通常は18時にスタートして20時までの2時間ですね。

近藤哲司副会長：沖縄の総会はおさえていますか？

知念正樹事務局長：5月22日（金）、ノボテル沖縄那覇です。

金城行男会長：7月に会長会議がありますが、福岡で行う予定です。

金城行男会長：10月の担当者会同は？

知念正樹事務局長：24日（土）と25日（日）パシフィックホテルの予定です。

金城行男会長：翌日26日（月）が九州ブロックのゴルフ大会ですがゴルフ場がまだ決まっていません。

知念正樹事務局長：26日のホテルの宿泊とバスは仮で予約済みです。

金城行男会長：担当者会同でお願いしたいのは、土曜日から金曜日に入って土曜日の担当者会同のスタートに備える、土曜日の担当者会同が終わったら夜の担当者会同の懇親会が大がかりになります。

金城行男会長：土曜日の懇親会が終わって日曜日の午前中に会議、発表して午前中で締めて終了となります。

金城行男会長：そこでの課題が、その日の夜にゴルフする人達が沖縄入りして、ゴルフの前夜祭をするので、企画して二次会まで考えなければならない。

福原義隆副会長：余興ですか？

金城行男会長：前夜祭の余興とその後の二次会の場所。

金城行男会長：8年前のプログラムを見たり、それか鹿児島会からもらって確認する、月曜日にゴルフを終わってバスで帰ってきて飛行機に間に合わない人達がいたらホテルを確保しておいて月曜日か火曜日に帰ってもらう。

金城行男会長：ゴルフも80名規模のコンペだから大変です。

半嶺当徹総務部長：再確認ですが、24日は担当者会同でパシフィックホテル。

金城行男会長：大体スタートが12時ぐらい受付で13時30分スタート。

半嶺当徹総務部長：12時ぐらいから17時まで担当者会同を行って18時から懇親会までをパシフィックホテルとする、その後の二次会のお店を予約する。

金城行男会長：二次会までが担当。

半嶺当徹総務部長：25日は午前中、各部会議と全体発表をして担当者会同は終了。

金城行男会長：25日の担当者会同が終了した後に九州各県会長が食事をする場所を予約して会長で懇親して解散する。

半嶺当徹総務部長：25日の夕方はパシフィックホテルでゴルフの前夜祭を行うという事ですか？

金城行男会長：そうです。

半嶺当徹総務部長：前夜祭の余興は一つ考えないといけないということですか？

金城行男会長：そうです。

半嶺当徹総務部長：25日の前夜祭が終わったら二次会のお店まで手配ですよ。

金城行男会長：そうです。

半嶺当徹総務部長：翌日のゴルフ運営は全員で行うという事ですか？

金城行男会長：そうです。

金城行男会長：ゴルフのスタートは7時台になるから全員6時に集合する事になります。

金城行男会長：ゴルフが終了したらコンペ室で表彰するので、部屋に景品を並べてそれを差し上げる、8年前は沖縄からお酒とか持って行くのは大変だから冊子にして個人で選ぶやり方にしています。

細野陽一研修部長：24日の土曜日からの対応になるとと思いますが離島理事及び私達は？

金城行男会長：24日から全員で対応してもらいたい。

金城行男会長：九州の担当会含めて総会もですが九州ブロックの予算をオーバーして単位会が赤字を出す可能性高いから、そこら辺は費用がどれだけかかるか調べてみて、懇親会の会費に上乗せして調整していきます。

島袋裕二理事：5月の沖縄会の総会も各県会長とプラス来賓とはどうゆう来賓ですか？

金城行男会長：連合会の会長とか執行部です。

諸喜田秀和広報部長：担当者会同が終わった後の26日はゴルフとありますが、ゴルフをしない執行部は何かする事はありますか？

金城行男会長：全員役目があります。

福原義隆副会長：ゴルフ場に来てほしいと。

金城行男会長：ただ、現時点でどれだけの人数が必要かわからないのでゴルフ場が決まって、そのゴルフ場に確認してどれぐらい人数が必要と出た時に決めるしかないです。

近藤哲司副会長：ゴルフ大会のバスは手配しているんですか？

知念正樹事務局長：手配済みです。

金城行男会長：10月の担当者会同が終わったら特にひっ迫した予定はありません。沖縄会で大事なのは6月6日の九B総会と10月24日の担当者会同ですね。

福原義隆副会長：60周年みたいに実行委員会を立ち上げる必要は無いですか。

金城行男会長：ないです。

金城行男会長：九州ブロック関係はこれで終了して、あとは資料にそって進めます。

金城行男会長：携帯電話の件は？

半嶺当徹総務部長：自分からです。

半嶺当徹総務部長：携帯電話の件ですが、事務局にスマホを1台置いておきたいと思い、前に電話とかネットが切れた時があり、そういった時の為に1台連絡が取れるようにしておきたいと思って挙げさせていただきました。

半嶺当徹総務部長：端末は1万円から2万円で購入でき通信料は日本通信と言う会社で1GB月290円と5分かかけ放題で390円。合計月680円で契約できるので会で必要と思います。

金城行男会長：このスマホは誰が持つの？

近藤哲司副会長：事務局に置いておく。

金城行男会長：事務局に置いておくだけ？

半嶺当徹総務部長：あとは苦情の相談があった時にこのスマホから対応できるように、その時の担当者に渡してスマホから電話してもらおうという使い方を想定しています。

金城行男会長：このスマホで苦情の相談を受け付けて苦情の相談が終わった時スマホを置いたと、でもクレマーみたいな人が電話してきて次の担当が携帯電話の着信を見たときに戸惑いませんか？

半嶺当徹総務部長：それはあり得るかもしれません。

金城行男会長：そうゆうときはどうしますか？

福原義隆副会長：苦情対応では使用しなくてもいいんじゃないですか。

金城行男会長：緊急で本当に必要な時に使うんだったらいいけど、苦情の場合はひっきりなしに電話をかけてくる人もいて誰も電話は取らなくなりますよ。

半嶺当徹総務部長：購入はしない方がいいですか？移動とかが大変なのでわざわざ事務局に来て電話するよりはスマホを持ってスマホで対応した方がいいかなと思ってそうゆう使い方を想定していたんですけど。

福原義隆副会長：でもスマホを取りに来ないといけないんだったら、あまり変わらなくなるのでここはいいんじゃないですか。

半嶺当徹総務部長：とりあえず事務局に置いておくという事で。

金城行男会長：緊急で通信網が途切れた時の為にという事ですか？

福原義隆副会長：そうです。

近藤哲司副会長：苦情でも使ってもいいと思いますよ。

福原義隆副会長：使ってもいいんですけど、緊急用で置いておくという名目でいいと思います。

金城行男会長：契約金は高くないですか？

半嶺当徹総務部長：月680円です。

金城行男会長：それぐらいだったら、いいんじゃないですか。

福原義隆副会長：購入して使えるようになったら、番号は会員に伝えるんですか？それとも会の電話番号とか住所の書いてある所の下に携帯電話の番号も記載するとか。

福原義隆副会長：緊急用と言う事であれば記載していないと使えないじゃないですか？

近藤哲司副会長：これは理事会で共有しとけばいいんじゃないですか。

半嶺当徹総務部長：会員は？

近藤哲司副会長：会員がもし必要だったらその会員に連絡すればいいんじゃないですか、会員全員に知らせる必要は無いと思います緊急用だから。

半嶺当徹総務部長：会員だったら別にこの携帯を使わなくても誰かから連絡があるから繋がるからと言うことですか？

近藤哲司副会長：そうです。

福原義隆副会長：繋がらないときのために持って置くんですね。

近藤哲司副会長：そうです。

福原義隆副会長：一般の会員が会に繋がらない時にどこにかければいいんですか？と言う話になりませんか？

半嶺当徹総務部長：事務局の電話も無いからという事ですよ。

福原義隆副会長：そうです。

島袋裕二理事：資料を見ると転送電話機能もあるようなので、本会にかけてもらった電話がこの携帯に繋がるように設定しておけばいいと思います。

福原義隆副会長：そうゆう設定があるんですね。

半嶺当徹総務部長：ありがとうございます、そこまで考えていませんでした。

福原義隆副会長：前と同じ状況になった時に先頭で誰が会員に伝えるのか知りたいです。

福原義隆副会長：契約は進める方向で良いとして、番号をどうやって知らせるかという事ですね、検討頂ければと思います。

近藤哲司副会長：各支部長から会員に連絡を取り合う。

福原義隆副会長：各会員が調査士会の固定電話が繋がらない時にこの携帯電話に電話できるようにしておいた方がいいじゃないかという意見です。

金城行男会長：契約はするんでしょ？

半嶺当徹総務部長：契約するかどうか確認を取りたいです。

金城行男会長：携帯電話の購入及び契約する事について採決を採りたいと思います。

参加理事：異論なし。

金城行男会長：では進めて下さい、電話番号をどうやって通知するか今後検討して下さい。

金城行男会長：大規模災害対策に関する規則の提案について、これを提案する理由を説明して下さい。

半嶺当徹総務部長：災害対策室で地震とか津波とか何かあった時の為に沖縄会で規則がないので新しく規則を作りたいということです。

半嶺当徹総務部長：大きくは4つの規則と規定を作りました。

半嶺当徹総務部長：1つ目は大規模災害対策に関する規則です、これは連合会の方でモデルがあってそれを採用しています、連合会には大規模災害対策に関する規則というのがあって、連合会では日本で何かあった場合、災害対策本部を設置する事になっていて、災害があった地域は現地対策本部を設置するという条文があるんです。なので、ここは連合会とセットにしないとイケないと言うことでこの規則が必要となります。

金城行男会長：1番目で大事なものは能登半島地震で石川会が対策本部を作っている時に平行して連合会も対策本部を作ることによって石川会が動きづらい状況になったのがあるそうです。これは沖縄会で対策本部を作って連合会とやり取りできるような作りになっているますか？

半嶺当徹総務部長：一応、立て付けとして連合会では本部はあるんですが現地対策本部というのが沖縄会での対策本部となります。

金城行男会長：この中で気をつけてほしいのが連合会のモデルをそのまま採用しているだけの内容だったら連合会の規則だから、それを会で承認したら沖縄会が動きづらくなりますよ。

半嶺当徹総務部長：連合会のモデルを採用して2番目で運用規定というのがあるんですが、これを沖縄会で動けるように柔軟な規定という事で設けました。

金城行男会長：自分が作ったのがこれに反映されていないのでは。

半嶺当徹総務部長：2番に反映しています。この中では緊急連絡網の整備、被災会員の報告、災害対策費の取り扱い規則を実際に運用するため手順とかを記載しています。

半嶺当徹総務部長：3番目は災害対策基金に関する規則という事で、今沖縄会の方で災害対策準備金というのがあるんですが、それが何かあった時の為に特別会計にも移行

できないような状況になっているので、ここで特別会計に移行できるような条文を作っています。

金城行男会長：これは財務部と相談して作成していますか。

半嶺当徹総務部長：はい。

金城行男会長：財務部長は承認している？

福原義隆財務部長：承認しています。

半嶺当徹総務部長：4番目に災害対策マニュアルという事で具体的には情報収集とか避難、応急対応、行政の協力について書かれています。

半嶺当徹総務部長：金城行男会長案と山梨会のを参考にしながら合わせていますが、足りないところはありますか。

金城行男会長：これでいいと思います。

金城行男会長：自分が1番気にしているのは、1番目のが連合会の窓口だったら単位会としては動きづらくなるのかと。

金城行男会長：沖縄会に即していたらいいですけど。

近藤哲司副会長：作るのはいいいけど、中身については読み込んでみないとわからない。

福原義隆副会長：今提案して頂いている諸規程に関しては災害がつくもので、いま社会事業部が作る物と2つあると思っていて沖縄で災害があった場合、会としてどう運用していくのかという場合と官公署から協力要請が来たときにどうやって動くかという2つのパターンが考えられるんですが、これはどちらですか？

半嶺当徹総務部長：これは前者です。

福原義隆副会長：官公署からの方はノータッチですね。

半嶺当徹総務部長：官公署からの方に関しては協力要請が来た場合に柔軟に対応ができるという内容でしか書いていません。

福原義隆副会長：これにも入っているということですか？

半嶺当徹総務部長：これには含めていません、理由としては市町村との協定が沖縄会単位会で取り決めを交わすのか士業ネットワークと交わすのか、その辺が曖昧という話があったのでここは盛り込んでないです。

金城行男会長：今官公署から要望があって沖縄会が動くっていうのは作る必要はないです。なぜかと言ったら官公署が理解していないので今は作る必要はないという事です。

金城行男会長：災害協定も自分達がやる事は無料相談と境界の復元と書いています。

金城行男会長：まとめると1番目は連合会が組織を作った時に単位会が対策本部を立ち上げる為の規則ですよ。

半嶺当徹総務部長：はい。

金城行男会長：連合会は本当に災害が来た時に連合会の要望に応えるという場合の単位会が中心になって動くための規則ですよ。

半嶺当徹総務部長：はい。

金城行男会長：2番目は災害が起こった時に事務局とか会がどうやって動くかという事ですよ。

半嶺当徹総務部長：はい。

金城行男会長：そのためマニュアルが4番目ですよ。

半嶺当徹総務部長：そうですね。

金城行男会長：集めたお金の使い方が3番目ですよ。

半嶺当徹総務部長：3番目です。

金城行男会長：会がどうやって動くかを決めとけばいいと思います。

近藤哲司副会長：私からの提案は、会の出張手当を値上げしてほしいです。

福原義隆財務部長：検討します。

半嶺当徹総務部長：次に、今まで使っていましたボイスレコーダーが故障してしまったので、議事録作成に便利なクラウドノートを購入したいと思っています。

福原義隆副会長：これの仕様はレコーダーです。声をデータとして保存する媒体、実際議事録の下書きを作ってくれるのはアプリかウェブのどちらかです。

澤岨公亮社会事業部長：サブスク制ですか？

福原義隆副会長：無料のプランもあってそれは300分まで無料、それ以上プランは1200分でお金がかかります。

半嶺当徹総務部長：年間1万6800円です。

金城行男会長：利用しやすいプランでいいですよ。

福原義隆副会長：事務局を中心に使ってもらえれば問題は無いと思います。

半嶺当徹総務部長：機械は3万円で年間プランが1万7000円くらいですけど、購入していいですか？

金城行男会長：効率性が良くなるのであれば購入していいと思います。

半嶺当徹総務部長：購入ということ。

半嶺当徹総務部長：最後に、九Bの部会で質問した件ですが、規程集の会則の目次が飛び飛びになっているが各会のページは差し替えしていて新しいのに更新していると言っています。

金城行男会長：これは青の規則冊子を全部変えているんですか？

半嶺当徹総務部長：ページの事です。

金城行男会長：目次を変えているんですか？

福原義隆副会長：どこかに入れたらそれ移行はページが変わるので、それも全部ですか？

半嶺当徹総務部長：そうです。

金城行男会長：全部更新する？

半嶺当徹総務部長：そうです。

半嶺当徹総務部長：ただ今までは紙で配っていたんですが、ホームページ上でアップしてそれで更新完了という形にして必要があれば必要な人は印刷するよという形で行っています。

近藤哲司副会長：九州はそうなんだ。

金城行男会長：これを印刷するのにいくらかかるんですか？

近藤哲司副会長：結構かかりますよね。

澤岨公亮社会事業部長：紙で作るのは辞めた方がいいじゃないですか。

福原義隆副会長：データでやった方がいいと思います。デジタルデータ以外はやらない方向で。

近藤哲司副会長：デジタルで今後はやるっていうのは総会承認になるんですか？

半嶺当徹総務部長：特に規定とかはないです。

金城行男会長：今度はデジタルで更新して行くと？

半嶺当徹総務部長：今後そうゆうふうにして行きたいと考えています。

福原義隆副会長：その方向で進めますねという承認ですね。

半嶺当徹総務部長：その方向で進めますとなったら、今後はそうゆうふうに変えていかないといけない。

金城行男会長：紙配布は一切辞めて今から全部デジタルにすると言ったら皆の承認か若しくは総会の承認を得ないといけないと思いますよ。

半嶺当徹総務部長：今後はデータにして行きたいんですけど、今日ここで採決を採るわけではありません。

金城行男会長：これをデジタル化していくんだったら、次の総会に凶った方がいいと思います。これは会員全員に関わる事だから。

半嶺当徹総務部長：九Bの部会でそうゆう話があったので沖縄会でも変えていきたいなど。

金城行男会長：デジタルでホームページでいつでも見れるようにできたらいいと思います。

諸喜田秀和広報部長：ホームページ上で会則とか公開して大丈夫ですか？

金城行男会長：会則は大丈夫だけど規則はだめです。

金城行男会長：ホームページで乗せるのは広報部の方も一緒に話を進めて載せた方がいいですよ。連携して打ち合わせをして下さい。

金城行男会長：時間となりましたので、第4回理事会を閉会します。

以上、上記の内容に相違ないものとして署名押印する。

令和 年 月 日

議 長 金 城 行 男

議事録署名人 島 袋 裕 二 印

議事録署名人 知 念 正 樹 印